

事業コード	04030113	政策コード	04	政策名	秋田の魅力が際立つ人・もの交流拡大戦略
事業名	未来へつなく「あきたの文化」発信事業	施策コード	03	施策名	文化の発信力強化と文化による地域の元気創出
部局名	観光文化スポー	指標コード	01	施策目標(指標)名	秋田ならではの文化資源のPRと、文化を通じた交流人口の拡大
課室名	文化振興課	班名	調整・文化振興班	(tel)	1530
		担当課長名	石井 正人	担当者名	野村 桃子

評価対象事業(計画)の内容 事業年度 令和02年度 ~ 令和99年度

1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)
 新型コロナウイルス感染症の影響が続く状況においても、県民の生活を豊かにし、地域の元気創出につながる文化活動の発表及び鑑賞機会の維持・拡充を図るため、新しい生活様式に対応した手法により、本県の芸術文化情報を県内外に発信する仕組みを構築する必要がある。

3. 事業目的(どういう状態にしたいのか)
 新型コロナウイルスの感染が収束しない状況においても、秋田の文化を県内外に広く発信することで、秋田の文化に対する関心を喚起し、実際に公演やイベント等が開催された際の参加の契機とする。
 (重点施策推進方針との関係) 重点事業として要望 その他事業として要望

2. 住民ニーズの状況
 ニーズを把握した対象
 受益者 一般県民 (時期: R02 年 07 月)
 ニーズの把握の方法
 アンケート調査 各種委員会及び審議会 ヒアリング インターネット
 その他の手法 (具体的に 県芸術文化団体協会への聴き取り)

4. 目的達成のための方法
 事業の実施主体 県
 事業の対象者・団体 県民、芸術文化活動を行う団体等
 達成のための手段
 動画を配信する際に必要な機能を付加するために県の文化情報発信サイトを改修し、県内の芸術文化団体等の活動の動画の制作や広く募集した動画を配信する。

比較した代替手段及び選択した手段の有効性
 新型コロナウイルス感染症が収束しない状況でも、県内の芸術文化活動を支援し、秋田の文化を広く発信していくためのWebを活用した取組は、新しい生活様式に対応した継続可能な手段であり、県内外に広く関心を喚起し、交流人口の拡大につながる取組として有効である。

新型コロナウイルス感染症が収束しない状況でも、安心して活動を発表できる機会がほしいとの意見があった。

把握していない場合の理由及び今後の方針
理由
今後の方針

5. 事業の全体計画及び財源		単位(千円)							全体(最終)計画
順位	事業内訳	左の説明		02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度
01	あきたの文化プラットフォーム構築事業	動画配信を行うプラットフォーム構築のための県の文化情報サイトの改修		456	0	0	0	0	0
02	動画によるあきたの文化発信事業	県内の芸術文化活動等を県内外に周知するための動画の制作・募集及びそれら動画の配信		3,223	3,223	3,223	3,223	3,223	3,223
財源内訳		左の説明		3,679	3,223	3,223	3,223	3,223	3,223
国庫補助金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			3,679	0	0	0	0	0
県の債				0	0	0	0	0	0
その他				0	0	0	0	0	0
一般財源				0	3,223	3,223	3,223	3,223	3,223

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 県内芸術文化団体等の発表機会の増加を図るとともに、秋田の文化を随時発信することが可能となる。

指標	指標名	県の文化情報発信サイト「ブンカDEゲンキ」の閲覧者数						指標の種類	
	指標式	県の文化情報発信サイト「ブンカDEゲンキ」の年間閲覧者数						成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a			84,000	93,000	100,000	110,000	120,000	
	実績b	105,477	108,816	データ等の出典					
東北	文化振興課調べ								
全国									
把握する時期								当該年度中 月 翌年度 04月 翌々年度 月	

指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
東北									
全国									
把握する時期								当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月	

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

 見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 新型コロナウイルスの感染がまだ収束しておらず、動画の配信を通じて県内芸術文化団体が安心して活動を発表できるとともに、秋田の文化を広く発信する取組であり、必要性が高い。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 県内の芸術文化団体の活動やイベント等に参加したり、日時や場所に左右されたりせずに鑑賞することが可能となる取組であり、住民ニーズが高い。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業であり、全县の芸術文化団体を対象として動画を募集し、活動の動画を一元的に集約して発信できるため、県が主導すれば効果的に取り組むことが可能である。

政策評価委員会意見 重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他